

研修名	<b>専門課程 運輸安全マネジメント評価〔資格復活Ⅰ〕（Ⅰ期～Ⅲ期）</b> <b>【集合：Ⅱ期、Ⅲ期】【オンライン：Ⅰ期】</b> （令和2年度～）					事務	技術
						○	○
目的・重点事項	<p>一定の期間を経過して評価員補の資格が解除されたが、再度各地方運輸局等で運輸安全マネジメント評価を実施することとなった職員に対し、評価を実施するために必要な知識及び関連知識を修得させることを目的とする。</p> <p>以下の点を重点項目とする。</p> <p>① 学識経験者等の講義（リスク管理、ヒューマンエラー）による運輸安全マネジメント評価に係る専門知識の修得</p> <p>② 運輸安全マネジメントの現状把握 各モードのリスクとその対応</p>						
対象者	地方運輸局、神戸運輸監理部及び内閣府沖縄総合事務局の職員で運輸安全マネジメント評価業務を担当する者のうち、評価参加回数が1-2回で、評価員補の資格を解除された者（評価参加回数0回の者にあつては、再度「運輸安全マネジメント評価〔初級〕研修の受講を要す）						
定員(人) ※目安	国土交通省	他府省	地方公共団体	独立行政法人等	団体	計	
	Ⅰ期	7	1			8	
	Ⅱ期	7	1			8	
	Ⅲ期	7	1			8	
研修期間	<del>15.5</del> 15.75時間 (オンライン15.5時間) 3日間 (オンライン2日間)			Ⅰ期：令和6年6月3日(月)～令和6年6月 <del>5</del> 日(火) Ⅱ期：令和6年6月24日(月)～令和6年6月26日(水) Ⅲ期：令和6年10月28日(月)～令和6年10月30日(水)			
カリキュラム内容 (予定時間)	1. 講義(13.75) (オンライン：14.5) ①「運輸事業者における安全管理の進め方に関するガイドライン～輸送の安全性の更なる向上に向けて～」の解説(3.75) (オンライン：4.0) ②運輸安全マネジメントの現状(2.0) ③各モードのリスクと対応(2.0) ④中小規模事業者に対する評価について(1.0) ⑤リスク管理、ヒューマンエラー(5.0) ⑥視聴覚学習(オンライン：0.5) 2. 課題研究等(0.5) 効果測定 3. その他( <del>1.25</del> 1.5) (オンライン：0.5) 入校式、修了式等 計 <del>15.5</del> 15.75 (オンライン：15.5)						
前年度からの主な変更点	追加、変更したカリキュラムはないが、事業者のリスク対応等、運輸審議会の諮問答申に基づいた内容が追加される予定。						
担当 国交大・本省	柏研修センター教務課 (TEL：04-7140-8777) 〔募集・内容について〕 大臣官房運輸安全監理官付 (TEL：03-5253-8797)						
備考	運輸安全マネジメント評価〔初級〕(Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ期)研修と同時期に開催する。						